

急な日差しの強さにめげず行進は進む！！

今日は琴平町発まんのう町経由、綾川町と原水協がない 3 町を訪問しました。琴平町の片岡秀樹町長は、暑くなることを予測し体調から話をはじめ、情勢に危険を感じるが『猿の惑星』で猿と人間の戦いに勝者がいないことを思い、いまでも同じと感じたと平和の思いを強調。山神猛議長は、特に戦争をなくし平和に暮らせるように、頑張りましょうと挨拶しました。

まんのう町では恒例のように、今田さんと 2 人で、事務局の窓口で町長と議長の熨斗を受け取りました。

午後、岡田駅前の出発集会で、三好さんは平和行進の時期が来たが、核兵器禁止・廃絶をめざし行進を頑張ろうと決意の後、ガザへのイスラエルの攻撃で 114 人が犠牲になったと憤りの挨拶をしました。

綾川町の終結集会で、前田武俊町長は暑い行進になったことを労い、ノーベル平和賞を追い風に行政も国に働き掛けると決意を述べ、河野雅廣議長はいまボタン 1 つで大変なことになると核戦争の危険を憂い、それをさせないように頑張りどころと強調し挨拶としました。三好和幸議員は参加者を代表して、いま平和行進は 5 月 6 日、北は礼文島・東は東京からスタートし、広島へ向かっているが、その先々で世論と運動を広げるために頑張っている。政府は二枚下外交と裏腹に軍事力の増強に努めていると正反対の行動を告発し、一日の締めとしました。

朝は今田さん以外全員女性、午後は全員男性という行進参加者となりました。午後の行進はペースが速く、途中「道の駅」で調整するほどでした。

今日の接待は、参加者が朝キャンディを配りそれぞれがポケットに、午後は「綾川道の駅」で冷たい飲み物をいただきました。



琴平町での出発集会で町長&議長と



綾川町終結集会で町長&議長と